にぎわいの創出につなげる

大河原町と東北財務局の地域活性化に関する包括連携協定締結式

12月1日、大河原町と東北財務局は、地域の活性化と町民生活の向上に向け、幅広い分野において協力するため、「地域活性化に関する包括連携協定」を締結しました。この締結を受け、地域経済の持続的な発展に向けた相互の連携により、町のにぎわいを創出し地域活性化につなげていきます。

東北財務局松浦局長（右）と齋町長（左）。

税金って何で必要？

大河原南小学校で租税教室開催

12月15日、税金の必要性や役割について学ぶ「租税教室」が、大河原南小学校の6年生児童を対象に開催されました。講師は役場税務課職員が務め、税金がなぜ必要なのか、どのように使われているのかを、身近な学校での例を挙げたり、クイズやアニメDVDを交えてわかりやすく説明しました。

授業最後の質問コーナーでは、「税金はいつの時代からありますか。」「税金のない国ってありますか。」など、児童たちから次々に質問が出され、今回の授業によって、税金に対する関心が高まったようでした。

税金クイズに元気に答えてくれました。

◀1億円見本の大きさと重さにびっくりしていました。

平成29年度 第51回 中学生の「税についての作文」入選!!

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁等が主催する中学生の「税についての作文」において、多数の応募者のなかから金ケ瀬中学校3年生5名が入選しました。

【大河原地区納税貯蓄組合連合会及び税務署の審査による入選者】

《宮城県大河原県税事務所長賞》
阿部 亜伽音さん
題名「税金が支える未来」

《仙南地方納税貯蓄組合連合会長賞》
峯田 実奈さん
題名「未来への力」

【大河原町納税貯蓄組合連合会及び大河原町の審査による入選者】

《大河原町納税貯蓄組合連合会長賞》
佐藤 謙成さん
題名「税金というかけがえのないもの」

《大河原町長賞》
佐藤 碧泉さん
題名「知ることで感じる幸せ」

《大河原町教育長賞》
佐藤 柚葉さん
題名「税の大切さ」

問税務課
☎0224-53-2113
教育総務課
☎0224-53-2742

駅前図書館今月の新刊 まちの本棚

一般

■一〇五歳、死ねないのも困るのよ
篠田 桃紅／著　【幻冬舎】
そよ風に吹かれるだけで、なんて恵まれているのだろうと感じることができる幸せ。どれだけ長く生きても、生きることに行き詰まることはない…。生涯現役、ひとり暮らしを貫く希代の美術家が送る、後世へのメッセージ。

小説

■みさと町立図書館分館
高森 美由紀／著　【産業編集センター】
みさと町立図書館分館に勤める遙は、33歳独身の実家暮らし。"図書館業務"は、ままならないことが多いが、小さな町の図書館分館では、訪れる人たちの生活が感じられて…。ハートフル・ストーリー。

児童

■子どものための「ニッポン手仕事図鑑」
大牧 圭吾／監修　【オークラ出版】
帆布（はんぷ）かばん職人（しょくにん）、食品サンプル職人、輪ゴム鉄砲（でっぽう）職人…。「暮（くら）し」を豊（ゆた）かにする手仕事から、「遊び」を生みだす手仕事まで、日本のすばらしい職人さんたちを写真とともに紹介（しょうかい）。身近な材料でコマなどを作る工作ものっています。

絵本

■こなものがっこう
塚本 やすし／作・絵　【フレーベル館】
「こなものがっこう」ってしってる？こむぎこたちは、しょうらいりっぱな「こなもの」になるために、そこでいろいろなべんきょうをしているんだ。せんせいがきょうは、しょうらいのゆめについてはつぴょうしましょう」というと、「うどんになりたい」「ぎょうざになりたい」などとこたえて…。おいしそうなたべものがいっぱいでてくるよ！

学び舎通信

町内小中学校の情報を毎月お届けします

金ケ瀬小学校

ウインターライブ＆福祉の学習 盲目のドラマー 佐藤尋宜様を迎えて

12月14日に、盲目のドラマーとして活躍している佐藤尋宜さんと奥様の千嘉さん、そして、本校でピアノ伴奏のボランティアをしていただいている石塚希さんをお招きして、毎年恒例のウインターライブを行いました。ライブでは、軽快なドラムとピアノ伴奏、美しい歌声と合わせて、「世界に一つだけの花」や「見上げてごらん夜の星を」などを、子どもたちと一緒に歌ったり踊ったりしました。大変盛り上がったライブになりました。

ライブ後は、5年生の児童が佐藤さんご夫妻に福祉の授業をしていただきました。尋宜さんご自身の体験を紙芝居にして、日常生活やハンデをもつかたへの支援の仕方について教えてくださいました。子どもたちは、**目が見えなくても、それを困難と捉えず、普通の生活をしている人もいる**ということなどを知ることができました。

佐藤さんのお話を通して、**人は誰でも心掛けしだいで幸せに生きられる**ということを学びました。

金ケ瀬中学校

総合防災訓練 ～自助・共助・公助について考える～

11月19日、金ケ瀬中学校を会場に総合防災訓練が行われました。当日は町、消防署、自衛隊、消防団の協力のもと、生徒の他にも保護者を含む多数の地域住民の皆さんが参加して大規模な訓練が展開されました。生徒は、初期消火・倒壊ブロック救出・土砂埋没救出・煙中通過等の訓練に参加しました。

午後には、全校生徒が体育館に集まり、災害対応カードゲームに取り組みました。防災・減災について学ぶ貴重な一日となり、**訓練後の生徒からは「災害が起こったときはしっかりと行動したい。」との声が聞かれました。**

暗唱大好き シリーズ㉑ 大小編

「ガマノ油売り」百桁の「円周率」3・14… ～スラスラと暗唱～

今年度2回目の暗唱発表会は、「人前で堂々と暗唱する」ことを目標として、各学年の代表児童が発表を行いました。

どの学年も普段の練習の成果を存分に発揮しました。4年生の身振り手振りを交えた「ガマの油売り」の口上は、みんなの心をたきつけました。また、最後に登場した6年生の挑戦は、**百桁円周率！スラスラと見事に暗唱をやってのける姿に、子どもたちも先生たちも驚きと憧れの表情になっていました。**今だからこそ伸びる力を引き続き高めていきたいと思います。